

一年に一度の有高祭も終わりましたね。楽しかったですか？いい思い出になりそうですか？皆さんにとって、高校生活の幸せな一日になってくれていることを願います。

図書委員も有高祭に展示で参加しました。見に来てくれた人はいますか？楽しんでくれたならうれしいです。

さて、遅くなりましたが、今年度に入って新しく図書室に入ってきた新着図書の紹介をします。

本屋大賞作品、読書感想文課題図書など数点が入ってきました。

よかったら借りに来てくださいね。

新着図書紹介 手に取って見てみよう！

書籍名＊著者	ジャンル	概要
夜の日記 ヴィーラ・ヒラナンダニ 著/山田文 訳	小説	読書感想文課題図書。ニューベリー賞オナー賞受賞作。 インドとパキスタンの分離独立をテーマにした小説。
銀河の図書室 名取 佐和子	小説	読書感想文課題図書。宮沢賢治を研究する弱小同好会部員 たちがそれぞれの「ほんとう」を見つけ出していく。
「コード」のぼくが見る世界 五十嵐 大	小説	読書感想文課題図書。聴こえない親のもとで育つ「コード」 から見た世界が描かれたエッセイ。
カフネ 阿部 暁子	小説	本屋大賞1位作品。食べることは生きること。食べ物を通し て繋がっていく、元気がもらえる愛の物語。
アルプス席の母 早見 和真	小説	本屋大賞2位作品。たくさんのスカウトの中から選んだ大阪 の高校を舞台に、新しい高校野球小説が誕生した。
小説 野崎 まど	小説	本屋大賞3位作品。5 歳で読んだ『走れメロス』をきっかけに 小説に人生をささげる内海。小説のための小説。
人魚が逃げた 青山 美智子	小説	本屋大賞5位作品。王子と名乗る青年が銀座で人魚を探し ている裏で起こる、5人の男女の「人生の節目」の物語。
Spring 恩田 陸	小説	本屋大賞6位獲得作品。8歳でバレエに出会い、舞踏の「神」 を追い求める一人の天才少年をめぐる物語。



新着図書は、それぞれ「読書感想文コーナー」（正面机）と、「本屋大賞コーナー」（入り口すぐ左側棚）に置いています。好きな作品を読むことも楽しいですが、今話題の図書を読むと新しい世界が開けるかもしれませんよ。よかったら借りに来てくださいね。

★その他 5 冊、それぞれコーナーにあります。

子どもの読書への意欲を高める取り組みをした学校を、文部科学大臣が表彰する「読書活動優秀実践校」に本年度、有馬高校(三田市天神2)が選ばれた。2年前と比べ、

昼休みに図書室を利用する生徒が4倍近くに増えたという同校。その理由の一つは、図書室を「飲食OK」にしたことだった。(山本 晃)

生徒の読書意欲向上に貢献

有馬高を文科大臣表彰

図書室で「飲食OK」→2年で利用者4倍に



読書活動の優れた実践が評価され、文部科学大臣表彰を受けた有馬高校の図書委員ら＝いずれも三田市天神2

学校一丸で工夫、PR

同校全日制課程の図書室は、本館4階の端にある。教室などがある棟からは離れていて、入学後、一度も足を踏み入れずに卒業する生徒もいたという。「まずは場所を知ってもらう。2年前、当時

の担当教諭が中心となり、昼休みに限って、図書室内での飲食を許可した。

図書室や図書室は「飲食NG」が一般的だ。その中で、この新ルールは、弁当などで本が汚れるかもしれないという懸念もよぎったが、

実際はそうした事例はなく、利用者の増加につながった。

本年度前期の図書委員長を務める2年の出蔵桃子さん(16)は「食べ終わった後に、本を読む生徒が多い。図書室が気軽に来ることが出来る場所になった」と効果を話す。

昼休みに図書室を訪れた生徒の延べ人数は、2022年度の791人から、23年度には2197人に。24年度はさらに増え3152人と、22年度と比べ4倍近くに増えた。放課後の利用者数と合わせた人数は、24年度延べ約5千人になった。単純に訪れる数を増やすだけでなく、読書につながる工夫も凝らしてきた。同校では、読みたい本を各



関心を持ってもらえるよう、配置にもこだわっている。

学級の図書委員が取りまとめ、審査の上、年間の予算内で購入している。

昨年度に19冊を借りた3年の牧野柚衣さん(18)は、「(購入の)リクエストが通ったこともありうれし。本屋と違い、落ちついて読めるのが図書室の魅力」とほほ笑む。

また、同校の生徒は2年前から、お薦めの本の魅力をスピーチして競う「ビブリオバトル」の県大会に出場。校内予選を勝ち抜き、2年前に県大会で準優勝を果たした3年の桜井広汰さん(18)は「触れたことのない本のジャンルにも出会える」と図書室を気に入っている。

図書委員会(36人)の活動も活発だ。6月の文化祭12月のクリスマス会では、本にちなんだクイズを出したり、本が原作になった映画作品をDVDで上映したりする企画を考案。図書室内では、手に取ってもらえるように展示方法も工夫している。

今回、読書活動優秀実践校に選ばれたのは全国で136校、県内は3校。文科省の式典は4月にあり、5月下旬、校内で図書委員たちが賞状を受け取った。出蔵さんは「委員だけで

なく、司書の先生たちも含めて皆でつかんだもの」と喜び、「図書室が、学校と部活動以外の第三の居場所になれるよう、これからも頑張りたい」と思いを語った。

神戸新聞に載りました♪